

事業所名

楽学喜サポートanemone nishihara

支援プログラム

作成日

2025年

2月

1日

法人（事業所）理念		<p>一.火（志）を灯す：志（才・夢・役）を持った人の育成と経営を目指す。  二.風を読む：世の中（社会・目の前の出来事）の動向を読み、知力・地力・致力を持って取り組む人の育成と経営を目指す。  三.生きる力を育む（水は命の源）</p>					
支援方針		<p>1.第一義的に精神的・情緒的安定を図る事を目標とする。  2.利用者の環境全般の把握に努め安定環境の提供に努める。  3.個性と特性を尊重する。</p> <p>学校等で頑張る→デイサービスでストレスを発散する→家庭で落ち着いて過ごし翌日学校で頑張れる活力を養う、このサイクルを確立する事で安定した成長を促す。</p>					
営業時間		10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	①健康状態の維持・改善 ②生活習慣や生活リズムの形成 ③基本的な生活スキルの獲得					
	運動・感覚	①姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ②姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用 ③身体の移動能力の向上 ④保有する感覚の活用 ⑤感覚の活用への対応					
	認知・行動	①認知の特性についての理解と対応 ②知覚から行動への認知過程の発達 ③認知や行動の手がかりとなる概念の形成 ④数・大小・色等の理解の習得 ⑤認知の偏りへの対応 ⑥行動障害への予防及び対応					
	言語コミュニケーション	①言語の形成と活用 ②言語の受容と表出 ③コミュニケーション能力の獲得 ④指差し、身振り、サイン等の活用 ⑤コミュニケーション機器の活用 ⑥手話・点字・音声・文字等のコミュニケーション手段の活用					
	人間関係社会性	①情緒の安定 ②模倣行動の支援 ③感覚運動遊び→象徴遊びへの支援 ④一人遊びから協同遊びへの支援 ⑤自己の理解とコントロールの支援 ⑥集団への参加の支援					
家族支援	<p>・送迎時ご家族より相談があれば親身に聞く  電話や面談での利用児童の相談窓口（管理者）はいつでも受けれるよう連絡手段を確保し、特に傾聴の姿勢は堅持しストレスマネジメントを心がける。</p>				移行支援	<p>・支援学校等で年に一回実施する地域交流会（地域の普通校に出席する）への積極的な後押し。  ・地域の行事への事業所としての参加（公民館祭り等）。</p>	
地域支援・地域連携	<p>・地域の防災訓練や自主的な地域清掃活動等を通して地域の方達とのコミュニケーションを密にする活動を行う。</p>					<p>・1回/年のグループ全事業所での研修会への参加。  ・2回/年の事業所でのスキルアップ研修会の実施。</p>	
主な行事等	<p>・初詣/餅つき大会/書初め/卒業進級パーティー/グループ全事業所合同レクリエーション大会（家族参加）/クリスマス会/ハロウィンパレード/夏休み体験学習（モノレール乗車体験・水族館見学・工場見学）/事業所間交流会/等々</p>						